貴重書
国
特別
196
国
2
13 4

40. 8. 26
ア306531

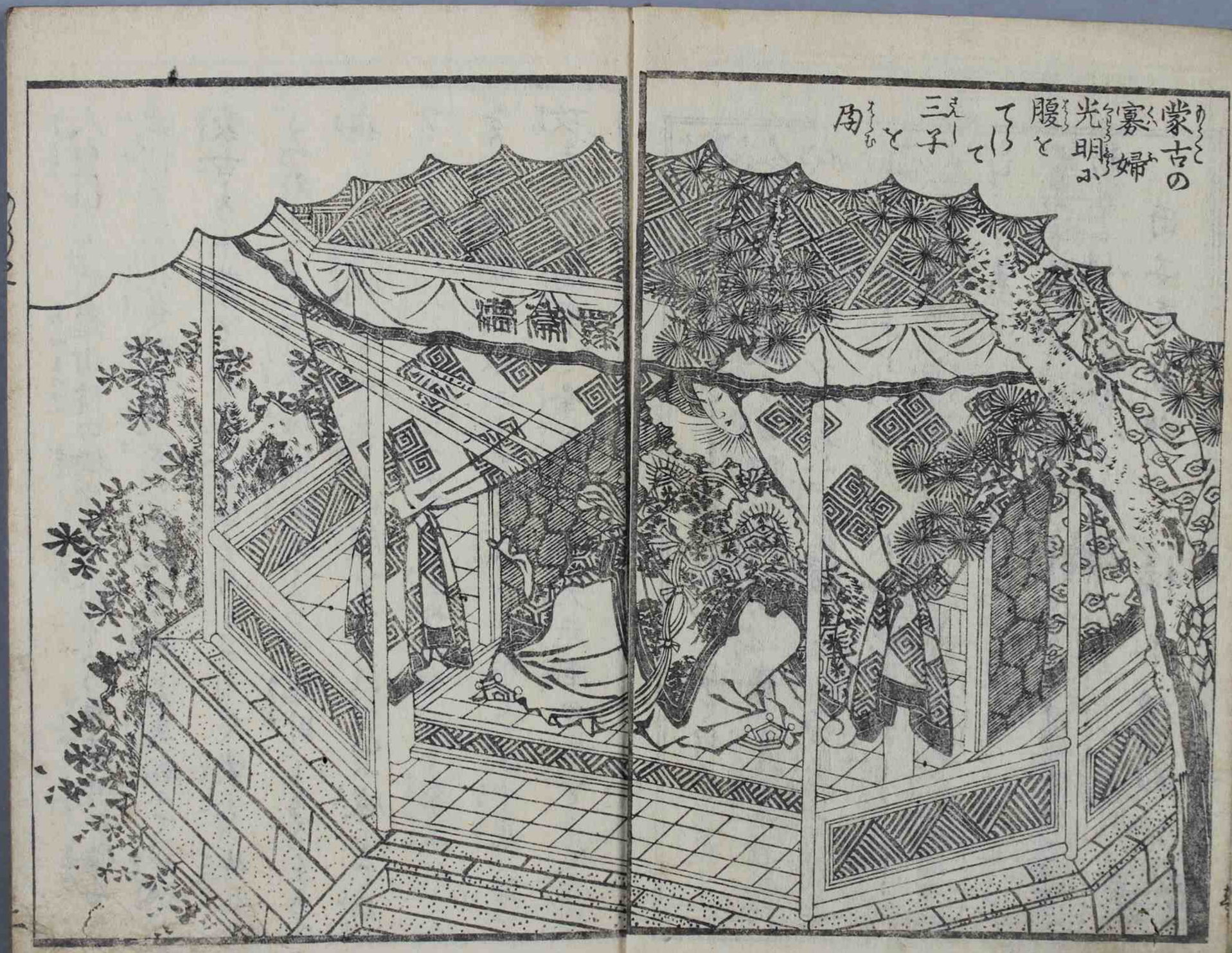
勇武日本之神風

全部三冊合巻

帝国図書館蔵

夫本国は尊き事も形のくになれば神の霊ふ
人皇六十代　後宇多院の御宇文永年号十四年甲寅
蒙古我朝を攻んとす安房国海濱に満々たる四万艘の
蒙古海神風に逆て大利を取て
不君国は徳大なりゆえなり真に
の事なれば此の度絵にかきて書つまじえて書
あり小童の吾人て絵詞
丙子春新作

橋本徳瓶選


蒙古の寡婦光明ふ腹をてりて三子と周

人皇八十九代亀山院の御宇文永のころ惟康親王鎌倉の
武将として北条時宗武家の執権より此ころ異朝にては北狄乃
蒙古ゝ中華とちなづく大元國と号をそもく蒙古の先祖と
ゝづめるゝ一人の寡婦閑窓のうちゝ起卧しくるゝころゝ
夜ゝゝゝ光明ありて其女の腹とてゝにつゝゝ感じて孕
て月ゝちて一身ゝ三つ子と生めり中ゝも季子ひとゝ
ありて聰明利根ゝしてゝ子孫さかえをでゝ中華の地と
攻ちなづく高麗と降参せしゝ大元國の号とゝて元の

太祖皇帝と号を子孫ますくいきひにたゝく金國と
攻かちがしゝ宋國つゝて滅しゝ世宗皇帝乃代ゝいきをて
大元一統の世ゝゝり高麗國の王子典をでゝ蒙古大元
ゝゝちなづゝゆゝゝこれとりて案内ゝゝしゝ日本とも大元ゝ
ちなづんとゝつゝてゝゝゝども高麗の王まゝゝしゝ久ゝ日本ゝ
海路ゝるゝゝゝ屋ゝちゝこれ兵つゝくゝしてゝゝゝをとくちなづくゝ
とありをれども蒙古の王ゝと其ゝ止を日本とちなづ
ゝんとゝつゝゝゝゝ欲めゝゝしゝをゝゝり

海魔之図

蒙古大元使杜世忠

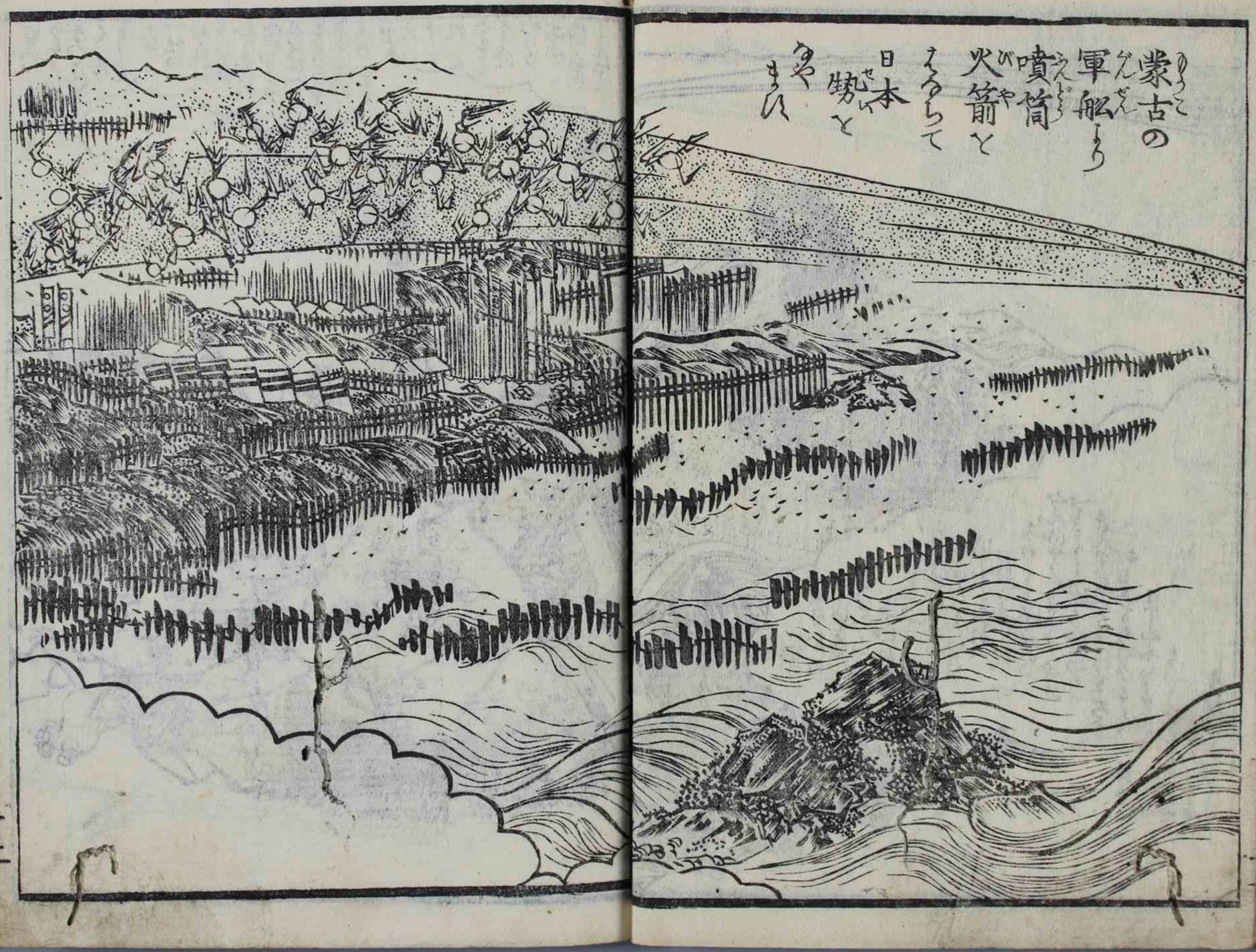
杜世忠
由井濱
斬る

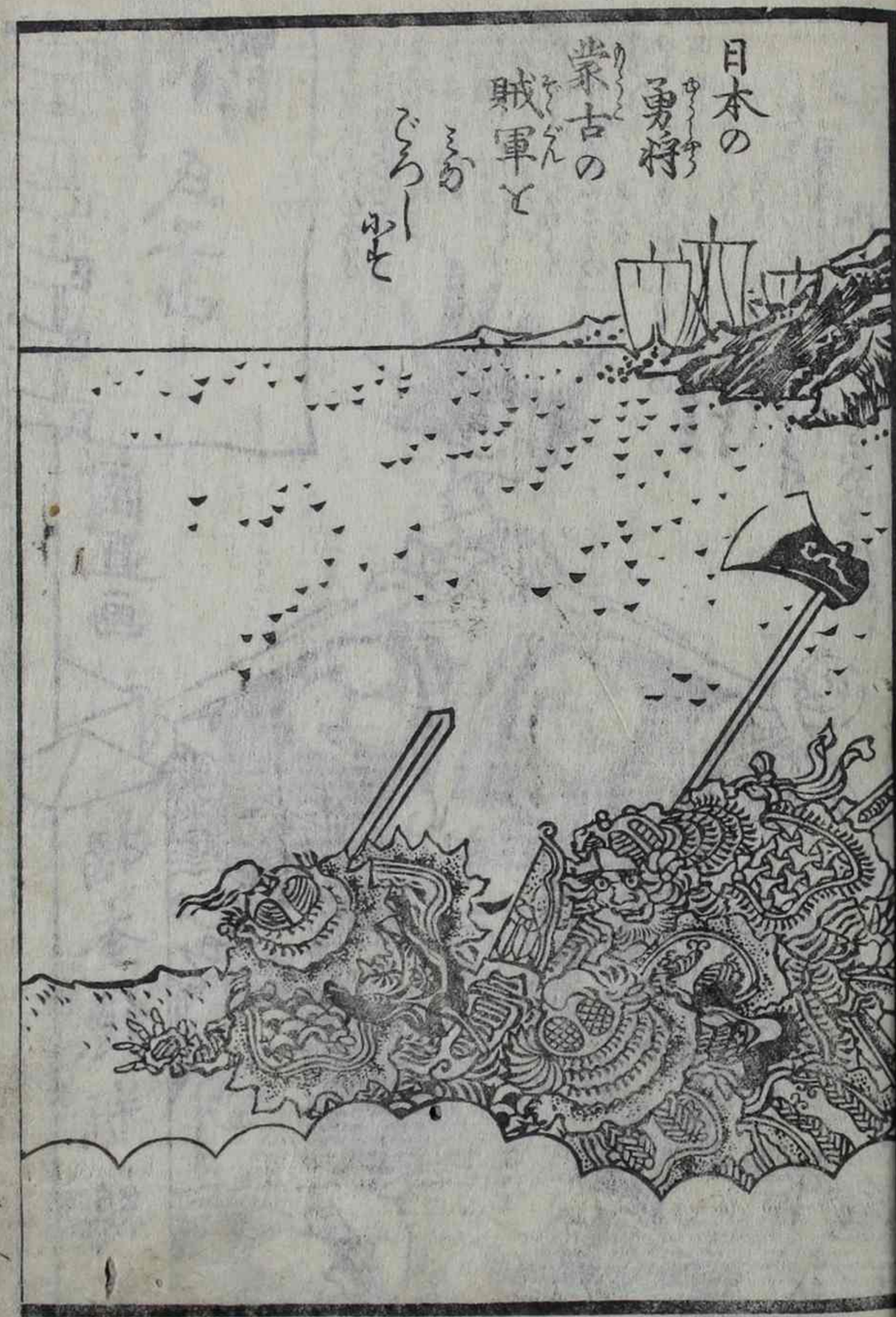
こせい忠ふちさぶひまる
りの天くらくぐんのう
いひきうせたぐのうう
あひえーにしんど
りーこの王ちふ
いろりけうハ
大ぐんをひきひて
月ちを
うとも
ぐんハ
あるべ
うべと

日連上人

蒙古の軍船
平壷嶋

水軍先鋒


蒙古の軍船より
噴筒火箭とをくらって
日本勢と
あらそひ


日本の
勇将
蒙古の
賊軍と
たゝかひ

氏子中

國直画

橋本徳瓶編

文化十三歳丙子春新板物目録

柳亭種彦作
正本製後日繪草紙 全六冊
歌川國貞画

東西蒼南北作
短羽織半兵衛
東繪の小雛

柳亭種彦作
紅染女達磨 全六冊
柳川重信画

柳亭種彦作
不破の関屋
名古屋方三

女摸様稲妻染 全六冊
柳川重信画

柳亭種彦作
花紅葉一對若衆 全三冊
柳川重信画

橋本徳瓶作
蒙古退治
勇武日本神風 全三冊
歌川國直画

東西蒼南北作
綱手車花藤澤 全六冊
歌川美丸画

江都馬喰町二丁目
本問屋
永壽堂西村屋與枠

文
図書
年度
文
ロ
ろ